

## 安心・安全に お使いいただくために

ガスは  
ルールを守って  
正しく使いましょう！



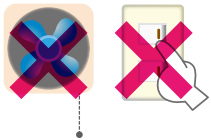
従業員みんなで  
見てください！

もし

ガス漏れが発生したら。

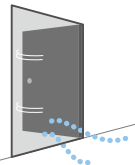
あわてずあせらず落ち着いて次の手順で行動し、  
ただちに当社の点検を受けてください。

火気は絶対使用  
しないでください。



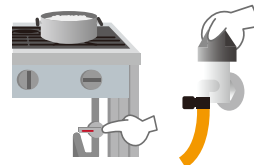
着火源となる換気扇、電気  
などのスイッチには絶対手  
を触れないでください。

戸や窓を大きく  
開けます。



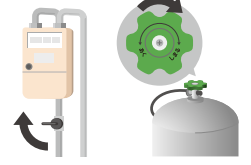
LPガスは空気より重いため、低いところに溜まったガスを掃き出します。

すべての器具栓  
を閉めます。



使用中のガス器具はすぐに  
消し、器具栓を閉めます。

ガスの元栓を  
閉めます。



メーターのガス栓または容  
器バルブは必ず閉めてくだ  
さい。

当社へすぐに連絡してください。 緊急時の連絡は24時間対応しています。



広島クミアイ燃料

- 本社ガスセンター ☎(082)838-2002  
〒731-3361 広島市安佐北区あさひが丘3丁目18-13-14
- 佐伯ガスセンター ☎(0829)39-3140  
〒738-0034 広島県廿日市市宮内4454
- 三原ガスセンター ☎(0848)66-0152  
〒723-0134 広島県三原市新倉2丁目5-1

- 庄原ガスセンター ☎(0824)74-0001  
〒727-0023 広島県庄原市七塚町605
- 安芸高田ガスセンター ☎(0826)54-0662  
〒731-0611 広島県安芸高田市美土里町横田1461-2
- 津浪営業所 ☎(0826)22-0226  
〒731-3502 山県郡安芸太田町津浪1719-2

# LPガスを正しく使って いつも安心

ガスを正しく安全にお使いいただくためのご案内です。スタッフのみなさんと共有してください。



## CO(一酸化炭素)中毒について!

燃焼器具は空気(酸素)が不足したままで使用していると不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)が発生します。COは毒性が非常に強く、少し吸い込んだだけでも頭痛・吐き気などがし、気が付いた時には動けず死に至る危険性があります。

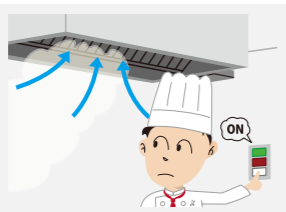


## 換気の確認 特に注意してください!

燃焼には新鮮で十分な空気「酸素」が必要です。空気が不足すると一酸化炭素が発生し、場合によっては死亡事故に至る恐れがあります。器具を使う場合は排気を習慣に!

### 換気扇の運転

- ・ 仕込み中や開店時に換気扇が回っているか確認してください。
- ・ 節電中であっても換気には十分注意してください。



### 給排気設備の清掃

- ・ 換気扇、排気フード、ダクト内に油やホコリが溜ると火災や換気不足になりますので、定期的に掃除をしてください。
- ・ 排気筒(煙突)の穴あき、はずれや腐食に注意してください。排気ガスが厨房へ流れ込んでくる危険性があります。



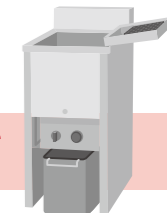
### 給排気口の確認

業務用ガス器具は、正しく燃焼するために大量の空気を必要としますので、給気口が荷物などで塞がれていないか日常的に確認してください。

## 点火の確認・くり返し点火

点火を確認しない事故が発生しています。必ず目で確認しましょう。使用後も器具栓が閉まっていることを確認しましょう。

- ・ 安全装置が付いていないものや、燃焼が見えにくいものは特に注意してください。

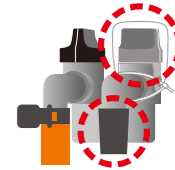


また、点火操作を繰り返すと、器具に溜まったガスに引火し事故になる場合がありますので、再点火するときは注意しましょう。

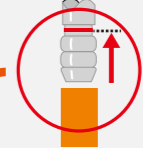
## 使っていないガスの元栓

つまみは「閉」になっていますか?  
ゴムキャップはついてますか?

- ・ 誤開放防止のガス栓カバーの取付をおすすめします。



### ゴムホース



- ・ ホースバンドでしっかり止めてください。
- ・ 赤い線までしっかり差し込んでください。
- ・ 焼け焦げやひび割れはありませんか?

## ガス警報器・業務用換気警報器(CO警報器)

掃除などでコンセントから取り外した場合は、必ず元に戻してください。電池式の場合、電池が切れていないか確認してください。

## こんな時はすぐに連絡

炎	炎が安定しない	炎が黄色い	炎が無い部分がある
操作	使用中に消火した	爆発的に着火する	火移りが悪い
器具	異常な音をたてて燃える	ガスのニオイがする	運転中に排気ガスのニオイがする

■ 当社もしくは器具メーカーへ、すぐに点検を依頼してください。

当社へ  
連絡

- LPガスによる災害の発生の恐れがあるとき。
- ガス器具の交換など、設備を変更したとき。
- リフォームなどでガス工事が必要なとき。
- 吹付塗装でガス給湯器をビニールで覆う場合。
- LPガスに関する質問や不明な点があるとき。

## 地震・火災・災害が起きたら

災害が発生し避難するときやガスのニオイがするときは、ガスの使用を止めて、**ガスの元栓** **メーターガス栓** **容器バルブ** を**すべて閉めて**ください。



家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際はご協力をお願い申し上げます。

## もしものために・・・

### ガス使用時の引き継ぎ

トロ火になっているから  
注意してください!

ガス使用中に交代するときは、後の方に状況を伝え、引き継ぎを行ってください。



### お店を出るとき

ガスの元栓が閉まっているか指差し確認をお願いします。ガス器具の清掃後も器具栓、ガスの元栓を閉めてください。



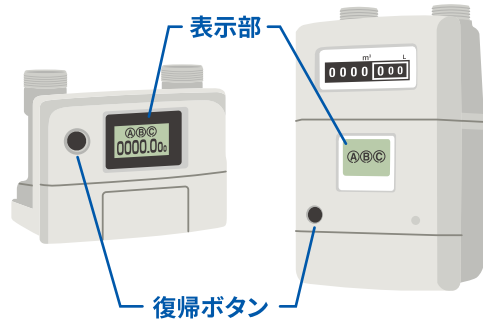
LPガス保安連絡担当者を選任してください

3号メーター(3m<sup>3</sup>/h)以上のメーターが取り付けられていて、従業員が10名以上のところでは「LPガス保安連絡担当者」を選任してください。

災害時、緊急時に当社または保安機関へ通報する際は、お客様の住所、氏名、およびその場の状況などを速やかにお知らせください。

## マイコンメーター

マイコンメーターは、LPガスの長時間使用や、普段お使いにならないような大量の消費を感知すると、安全のために自動的にLPガスを遮断します。この場合、安全を確認したうえで、ご自身でメーター遮断を復帰することができます。



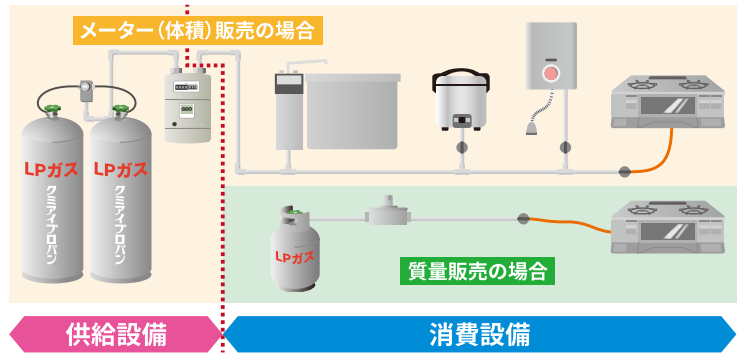
## ガスが突然止まったら 復帰方法

- ① ガス栓・器具栓を**すべて閉める**。
- ② 復帰ボタンをしっかり押してから離し、**1分間待つ**。(表示が点滅)
- ③ 液晶パネルの警報表示が消えたら、もとどおり使えます。

復帰しない場合は、操作を繰り返さず、当社へご連絡ください。

## 消費設備の範囲とガス器具の安全管理

- ガスメーターの出口からガス器具までのLPガス設備を消費設備(質量販売の場合は容器からガス器具まですべて)といい、日頃の管理や点検の責任はお客様にあります。
- 当社または当社が委託する保安機関は、お客様の使用する消費設備が正しい状態かどうか定期的に調査をさせていただきます。
- 調査の結果、改善を指摘された場合は、お客様の責任において改善してください。



## 小型容器(8kg容器以下)の取扱について

- 平らな場所、かつ、上から物が落下する恐れのない場所へ置いてください。
- 直射日光を避け、火の気のないところに置いてください。
- 風通しのよい室外に保管してください。
- 使用後は必ず容器バルブを閉めてください。
- 不要になったときは、お客さまで処分することはできません。必ず当社に連絡をしてください。

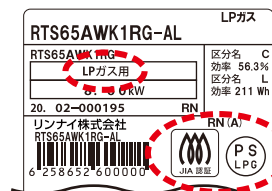


## LPガスの特性

- 空気の約1.5倍の重さがあるため、漏れたら低いところに溜ります。
- LPガスそのものは無色無臭ですが、安全のために特有のニオイをつけてあります。
- LPガスは、地球にやさしいクリーンなガスです。高カロリーで、しかも地震などの災害にも強く、安心してお使いいただける便利なエネルギーです。

## ガス器具は必ずLPガス用で

検定マークや適合表示を確認のうえ、必ず「LPガス」用をご使用ください。



- **PS LPG** 特定液化石油ガス器具等の適合表示
- **PS LPG** 特定液化石油ガス器具等以外の液化石油ガス器具の適合表示
- **JIA 認証** 自主検定マーク

## お願い

容器からガスメーターまでの供給設備は当社が所有し、当社が日ごろから管理および点検をします。供給設備を当社の許可なく変更、移動、撤去しないようにしてください。

休日・夜間の緊急時の連絡先  
**0120-18-2571** JA-LPガスあんしんセンター

平日(8:45~17:15)の連絡先は  
最寄りのガスセンター・営業所まで



このリーフレットは「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」にもとづいてお届けします。